

フキ指導案

チーム四小

青 梅 第 四 小 学 校
授 業 改 善
2 年

2月21日(金) 3校時

国語「スーホの白い馬」(5/9)

本時のねらい

○殿様とスーホの白馬に対する思いの強さを話し合う活動を通して、両者の白馬に対するとらえ方の違いに気づき、ノートに書くことができる。

本時のこだわり！

○全員参加を促す UD（しかけ）を活用し、殿様とスーホの白馬に対する捉え方の違いを読み取らせたい。思いの強さについて話し合う中で、白馬に対する思いの違いが明らかになっていくよう、揺さぶり発問をしながら殿様とスーホの違いを明らかにしていく。

	学習活動	指導・支援（○） 評価（☆）
	1. 前時の振り返り	○前時までにとまとめた両者の登場人物像を確認する。
展開1 (内容把握)	2. センテンスカードを分類する T. 殿様とスーホどちらの文かな？	○【しかけ1分類】殿様とスーホのイラストを板書左右に貼り、センテンスカードを1枚ずつ提示し音読させる。その場でどちらの人物のカードかを問い、板書上で分類する。
	3. めあての確認 【めあて】 とのさまとスーホ、どちらが白馬への思いが強いかな T. 殿様とスーホ、白馬への思いが強いのはどちらかな？どうしてそう考えたかな？ C. スーホは白馬を家族のように大切にしている。 C. 殿様も殺してしまうくらい誰にも渡さないぞって思いが強い。 4. スーホと殿様の白馬への思いの違いを考える。 T. もしも銀貨3枚でなく、金貨100枚だったらスーホは白馬を売ったかな？ C. お金が安いから売らなかった訳じゃない。 5. スーホと殿様の白馬に対する捉え方の違いをまとめる。 T. 殿様とスーホは白馬のことをそれぞれどう思っていたのかな？ C. とのさまは白馬をものと思っている。 C. スーホは白馬は兄弟のように思っている。	○【which型課題】殿様とスーホのどちらの方が白馬への思いが強いか選択し、ネームプレート（全員参加への手立て）を貼らせる。スーホを選ぶ子供が多いことが予想される。教師はあえて殿様側の立場に立って話し合いを活性化させる。 ○【しかけ2仮定】スーホがおばあさんと二人きりで貧しい生活をしている現状に触れながら、高額なお金を渡されるという状況を仮定することで、スーホの白馬への捉え方をより明らかにする。 ○殿様とスーホがそれぞれ白馬のことをどのように思っていたかをペアで話合わせる（全員参加への手立て）。その際、どこの叙述からそのように読めるかも話し、ワークシートに付けるようにする。

本時の評価

○スーホと殿様の白馬に対するとらえ方の違いに気づき、ワークシートに書くことができる。【発言・記述】